

2022年度 第7期 事業計画書（案）

2022年6月1日から2023年5月31日まで

特定非営利活動法人子どもと文化全国フォーラム

1 事業の方針

長期間のコロナ禍を経験した子どもたちの状況を正しく理解し、ミッションの実現に向かうためのビジョン構築・プラン作成に基づく行動をすすめていきます。舞台芸術企画の広がりを作るために、地域の団体の連携を通じた組織基盤づくりの学習・交流、すべての子どもたちを視野に入れる文化政策の研究などの活動を具体化していきます。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実 施 予 定 場 所	従事者 の予定 人数	受益 対象者の 範囲	受益 対象者 人数	事業費の 予算 金額（千円）
1. 子どもの文化体験活動に関する地域団体の全国的な人的・運動的・活動的な交流							
子どもおやこ劇場活動交流委員会	地域文化団体の活動交流等	1/15	オンライン	6人	全国各地の活動の交流を希望する団体		25
2. 子どもと舞台芸術の出会いの場を広げるための企画・調整・実施事業							
舞台芸術企画委員会	子どもの舞台芸術作品の掲載パンフレット発行の協議、実務資料の発行と、公演における調整等	通年	全国各地	11人	子どもの舞台芸術に関する団体	550 団体	6,450
3. 子どもたちが生の芸能・芸術と出会う機会を生み出す事業							
花咲かせプロジェクト委員会	生の芸能・芸術と出会う機会を子どもたちにプレゼント等	通年	全国各都市	8人	各地の子どもと子どもを取り巻く地域住民	100 人 × 10st	1,100
協働事業推進委員会	「子どもと舞台芸術大博覧会」の推進等	通年	甲府市 他8都市	6人	一般市民	のべ 6349 人	2,000
4. 子どもの状況や文化政策に対応する調査研究事業							
文化政策委員会	文化政策をはじめとしたミッション実現のための学習・交流及び、文化政策に関するネットワークづくり	通年	全国各地 オンライン	11人	一般市民	50 人	300
乳幼児専門委員会	赤ちゃんスタッフ緩急会を通じてあかちゃん広場開設や、ベビートレーニング講座を実施	通年	東京都内 仙台市 横浜市	7人	一般市民	不特定 多数	10
5. その他目的を達成するために必要な事業							
広報	フォーラムニュース発行とSNSの運営、Webサイト管理	8・2・5月 発行 SNS 通年	岡山市	2人	一般市民	不特定 多数	10

子ども・おやこ劇場活動交流委員会					
事業方針	<p>1. 「子どもたちが生の舞台芸術を地域の仲間と観続けること」がどんな意味をもち、なぜ大切なのかを学び合います。</p> <p>2. 全国各地で実践している人たちとの交流により、今まで実感してきた子どもの成長や子どもの変化を語り合い、活動に自信と誇りを持ち未来への展望につなげます。</p> <p>3. 全国各地の実践を共有し、地域社会に広げながら、子どもを取り巻く状況を変えていく「子どもの権利条約31条」の実現に向かうためのさらなる歩みとします。</p> <p>上記のねらいをもち、今年度、来期夏交流会を東北で行うための準備とします。また、2022年1月（前期）に行われた第4回子ども・おやこ劇場交流会の報告集を作成します。報告集を広げることで全国的な劇場運動の力とします。</p>				
事業計画	<p>1. 第4回子ども・おやこ劇場活動交流会 「コロナ禍で、活動を通して気づいたこと！～舞台と子どもと仲間たち～」報告集作成</p> <p>2. 2023年8月、福島県喜多方フェスに連動して実施予定の第5回子ども・おやこ劇場活動交流会準備会づくり。</p>				
構成者名簿	役	名前	所属(役職)		備考
	代表	藤英子	鹿児島県子ども劇場協議会事務局次長		
	委員	井上美奈子	NPO法人 子ども劇場福岡県センター理事長		
	委員	広中 省子	長久手おやこ劇場会員		
	委員	安原 晶子	NPO法人 福山おやこ劇場事務局長		
	委員	太田 昭	児演協理事		
委員	後藤桂子	子ども劇場おやこ劇場東北			
収入			支出		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
事業収入	25,000	パンフ販売500×50冊	旅費交通費	10,000	
			通信運搬費	5,000	パンフ・チラシ発送費
			印刷製本費	10,000	チラシ印刷費
計	25,000		計	250,000	

舞台芸術企画委員会	
事業方針	<p>各地方の企画窓口（委員会構成メンバー）の総意に基づき、全国的に協力して、舞台芸術を地域の子どものために積極的に届けるための環境づくりを行う。具体的には、作品企画のためのパンフレットとその実務内容の策定と編集、スムーズな舞台公演実現のための全国的な企画の日程調整とその実施に関しての実務、その他、あらゆる子どもの舞台芸術の普及につながる活動を行う。昨年に引き続き、講演会の開催を行う。また、広範囲に子どもの舞台芸術に関わる団体と連携できるための企画システムの在り方をワーキングチームで検討する</p>
事業計画	<p>6/10 2023企画作品パンフレットとその実務内容発行</p> <p>6月下旬 企画作品の動画をYoutube全国センターチャンネルで公開</p> <p>8月下旬 全国調整（追加）の子ども劇場例会以外の舞台公演の全国実態調査</p> <p>9月下旬 子どもの舞台芸術企画・調整・実施連絡会議（実演家との意見交換）</p> <p>11/10 講演会 講師：藤浩志氏（秋田市文化創造館館長） ⇒コロナ禍という時代に、私たち子どもの文化に関わる人間が社会に向けて地域でどう発信していくか？をテーマにした講演会</p> <p>11/12 全国調整会議（全国的に企画作品の日程の最終調整）</p> <p>2月下旬 子どもの舞台芸術企画・調整・実施連絡会議（実演家との意見交換）</p> <p>3月上旬 2024企画作品提出説明会</p>

	4月上旬 2024企画作品・実務資料提出受付 4～5月 2024企画作品パンフレット・実務内容編集				
構成者名簿	役	名前	所属(役職)	備考	
	委員長	入本 敏也	(特非)かごしま子ども芸術センター		
	副委員長	柳 弘紀	北信越子ども劇場おやこ劇場連絡会	新潟県センター	
	副委員長	竹内 亮治	子ども・おやこ劇場例会企画協議会	東海連絡会	
	委員	仁木 邦治	北海道子ども劇場おやこ劇場連絡会		
	委員	後藤 桂子	子ども劇場おやこ劇場東北		
	委員	野田 あさ子	子ども劇場首都圏		
	委員	津田 益宏	子ども劇場首都圏	きたく子ども劇場	
	委員	坂倉 豊	子ども劇場中四国ネット	高知県こども劇場協議会	
	委員	井上 美奈子	(特非)子ども劇場福岡県センター		
	委員	川島 美穂	(特非)子ども劇場福岡県センター		
	事務局	遠藤 貴子	子ども劇場首都圏		
収入			支出		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
事業収益	6,450,000		役員手当	360,000	
			諸謝金	200,000	
			外注費	2,850,000	
			旅費交通費	1,500,000	
			通信運搬費	350,000	
			印刷製本費	530,000	
			会議費	100,000	
			消耗品費	50,000	
			会場借料	150,000	
			地代家賃	360,000	
計	6,450,000		計	6,450,000	

花咲かせプロジェクト委員会					
事業方針	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の大人たちの協力で、子ども無料の舞台芸術や文化体験の開催を通じて文化豊かな地域へと発展していくまちづくりの推進 ・こどもあーとACTIONとの連携 ・花咲かせプロジェクト全国10地域での開催を目指す 				
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> ①2022年度内10地域の会場で「花咲かせプロジェクト」を開催予定 ②運営委員、地方委員が参加する拡大運営委員会の開催 ③協力文化芸術団体交流会、実施団体交流会の開催 ④運営委員チームが中心となり、花咲かせプロジェクトのミッション推進と実施に向けての普及活動として、説明会を開催 				
構成者名簿	役	名前	所属(所属先役職)	備考	
	委員長	漆畑栄子	NPO法人子ども文化地域コーディネーター協会副理事長		
	事務局長	竹内亮治	子ども・おやこ劇場東海連絡会事務局長		
	副委員長	中村匠子	みやぎ県子ども・おやこ劇場代表理事		
	運営委員	松島貴美子	新宿子ども劇場副理事長・事務局長		
	運営委員	馬路晴美	子ども劇場首都圏副代表		
	地方委員	庄司真咲美	此花おやこ劇場		
	地方委員	齊藤雅子	横手おやこ劇場代表		
	地方委員	竹田尚子	松江NPOネットワーク代表		
収入			支出		
科目	金額	備考	科目	金額	備考

事業収益	1,100,000	@110,000×10st	役員手当	120,000	10,000×12ヶ月
			諸謝金	630,000	謝金@30,000×21名
			外注費	200,000	制作事務費・事務管理費
			旅費交通費	120,000	移動運搬費
			通信運搬費	10,000	送料など
			印刷製本費	10,000	パンフレット
			消耗品費	10,000	事務消耗品
計	1,100,000		計	1,100,000	

協働事業推進委員会

事業方針	1. 全国規模の文化事業を地域にコーディネートし、ミッションの実現を推進する。				
事業計画	1. 「子どもと舞台芸術大博覧会」実行委員会への参加 7/30～8/1 山梨県甲府市 2. 文化庁アートキャラバン事業の実施協力 ①羽村市・2022年8月23日(火) ⑥千葉市・2023年1月5日(木) ②静岡市・2022年8月28日(日) ⑦鳥取市・2023年1月7日(土) ③大阪市・2022年12月23日(金)・24日(土) ⑧松江市・2023年1月9日(月) ④常滑市・2022年12月25日(日) ⑤富山市・2022年12月27日(火) 3. 新たな舞台芸術体験事業創出するための、補助金や助成金の研究を行う。				
構成者名簿	役	名前	所属(所属先役職)	備考	
	責任者	野田 あさ子	子ども劇場首都圏	事務局長	
	副責任者	入本 敏也	かごしま子ども芸術センター	専務理事	
	委員	柳 弘紀	子ども劇場おやこ劇場新潟センター	事務局長	
	委員	竹内 亮治	子ども・おやこ劇場東海連絡会	事務局長	
	委員	森本 真也子	子どもと文化全国フォーラム	代表	
	委員	遠藤 貴子	子ども劇場首都圏	事務局	
収入			支出		
項目	金額	備考	項目	金額	備考
事業収益	2,000,000	大博覧会等より	諸謝金	800,000	スタッフ経費
			外注費	1,080,000	
			旅費交通費	70,000	
			通信運搬費	50,000	
計	2,000,000		計	2,000,000	

文化政策委員会

事業方針	1. 子どもの経済格差が体験格差を生み出している現状に対し、すべての子どもたちがあそび・芸術文化活動へのアクセスチャンスが持てるための文化政策を研究する。				
事業計画	1. アシテジ世界大会/未来フェスティバルのレガシーとしてスタートした「こどもあーと ACTION」を文化政策委員会の中に位置付け、子どもと文化を考えるプラットフォームを広げていく。(通年) 2. 地域のプラットフォームから発信する子ども文化のマニフェストを、各地で実行し、自治体の条例などに反映させる。この動きを全国的な法制度につなげるための方策を研究する。(委員を中心とした研究会年5回、こどもあーと ACTIONとしての全国規模の研究会開催)				
構成者名簿	役	名前	所属(役職)	備考	
	委員	森本 真也子	子どもと文化全国フォーラム代表理事		
	委員	野田 あさ子	子ども劇場首都圏事務局長		
	委員	小川 智紀	認定NPO法人STスポット横浜理事長		
	委員	森本 扶	子ども白書編集委員長/埼玉大学等非常勤講師		
	委員	久保田 力	サザンクス筑後事務局長		
	委員	大原 淳司	子ども劇場首都圏副代表		

	委員	入本 敏也	(特非)かごしま子ども芸術センター事務局長		
	委員	柳 弘紀	北信越子ども劇場おやこ劇場連絡会事務局長		
	委員	漆畑 栄子	子ども文化地域コーディネーター協会副理事長		
	委員	端野 真佐子	NPO 法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク事業コーディネーター		
	事務局	前村 晴奈			
収入			支出		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
事業収入	300,000	2000×50名×3回	講師謝金	150,000	
			通信運搬費	150,000	
計	300,000		計	300,000	

乳児専門委員会					
事業方針	<ol style="list-style-type: none"> 最新の情報に基づいた乳児理解と情報発信 日本における子育て環境（育児・保育・幼児教育等）の研究及び研究会の開催 ベイビーシアターの上演環境（実践の場）構成に関する研究及び研究会の開催 国際交流の推進 				
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 大博覧会2022inKOFU（7/30、31、8/1）「あかちゃんひろば」を開設 各地の要望に応じて、講師を派遣 （一社）Baby Theater Labとの協働で「赤ちゃんスタッフ研究会」の再開 				
構成者名簿	役	名前	所属（所属先役職）	備考	
	代表	大原淳司	NPO 法人横浜こどものひろば	子ども劇場首都圏	
	赤ちゃんスタッフ研究会代表	中市真帆	香味野菜		
	会計	大沢愛	表現教育研究所		
		浅野泰昌	くらしき作陽大学子ども教育学部		
		歌子	リーフ企画		
		川中美樹	山の音楽舎		
	いずみ凜	劇作家			
収入			支出		
項目	金額	備考	項目	金額	備考
事業収益	10,000		諸謝金	10,000	
計	10,000		計	10,000	